

# 世古やすひで だより

発行 2013年3月30日  
鳥羽市議会議員 世古 安秀



いつも温かいご声援をいただきありがとうございます。最近の活動をご報告致します。

## ☆市民の民意で学力テストの学校別の結果を公表 樋渡啓祐武雄市長と懇談

九州地方行政視察 2月4日(月)～7日(木) 2日目佐賀県武雄市を訪れました。視察テーマは・教育のITC化について・市立図書館のツタヤ運営委託について

樋渡啓祐市長のユニークな政策を聞いて、発想の転換を図ることの重要性をつくづく感じました。市役所の各課をたずねるとフェイスブック係、いのしし課、お結び課、たっしや課など市民にわかりやすい名前を付け事業を展開。市長はマスコミを活用し全国へ情報発信してすることが大切であると語っていました。すべての発信は計算ずくとのこと。

全国学力テストの学校別の成績を公表することについて市長は、保護者のアンケートをとったら68%の人が賛成をしているということなので民意であると考えすぐ公表したと話していました。実行力がすごい。

## ☆「議会の議論によりどう変わったか成果が問われる」自治体議員研修会 廣瀬克哉氏講演

2月20日(水) 津市

- ・ 市民との対話は成立し、広がっているのか。出た結論だけ報告しているだけではダメ。議会報告会は何のためにやっているのかの目的を明確にする必要がある。
- ・ 抽象的な「説明責任」から「〇〇について意見交換し、〇〇月の定例会の審議に反映しよう」という方法を考える。
- ・ いい意見を聞く場合は、いい問いかけが必要である。少数グループでの討論や「託児サービスあります」という言葉を入れて報告会を行う。

◎講演を聴いてこれまで行なってきた議会報告会は、見直す時期にきてい。今後はテーマを絞ったり、懇談する団体のホームグラウンドで行ったり、より良い方法を議論していきたい。

☆「たくさんの夢と大きな目標を持って楽しくいっぱい遊んで夢に向かって歩いていただきたい。日本の宝それは子供達です、すばらしい大きな夢を見て学校で育ててください」と加茂小学校竣工式で歌手の五木ひろしさんがあいさつ。

3月21日(木) 加茂小学校新校舎竣工式 10時30分～

特別来賓で歌手の五木ひろしさんが来校しました。あいさつで「父の仕事の関係で鳥羽に移ってきて幼稚園と加茂小学校の2年生の途中までいました。思い出に残っているのはクスノキと二宮金次郎の像です。同級生の木田市長と楽しい遊びに明け暮れていました。

歌の道に入って来年で50年です。小学生の皆さんはたくさんの夢を持って、大きな目標を持って楽しくいっぱい遊んで夢に向かって歩いていただきたい。今度来るときはこの講堂で近いうちに歌を聴いていただきたいと思っています。日本の宝それは子供達です、すばらしい大きな夢を見て学校で育ててください」と愛情いっぱいの言葉をのべてくれました。

最後に～祭りは近いと～の「ふるさと」をアカペラで歌ってくれ感動しました。五木ひろしさんの益々のご活躍を祈ります。加茂小学校建設にあたり地元の建設委員会の皆さん、教育委員会並びに建設関係の方々大変ご苦労様でした。